

2014



石神井中だより

平成26年12月24日 発行 12月号

- 明るく、健康な生徒
- 正しい判断力を持ち、主体的に
学び行動する生徒
- 豊かな情操を持ち、品位ある生徒

<http://www.shakuji-j.nerima-ky.ed.jp/>

特別支援学級発表校 研究発表会

校長 田中 隆史

12月22日(月)本校は、特別支援学級発表校として、I組の総合的な学習の時間の公開授業と研究発表会を行いました。公開授業では、1年が近隣のお店の方にインタビューした内容を発表し合い、仕事の内容について学ぶ授業を、2年が職業新聞にまとめた職業の内容や特色を発表し合い、職業についての知識を広める授業を、3年が職場体験の作文発表とその話し合い活動を通して、進学に向けた自分の課題に気づかせる授業をそれぞれ行いました。どの学年の生徒も少し緊張ぎみでしたが、自分で調べた内容や体験を大きな声で発表していました。



公開授業後の研究発表会では、本学級の教員による研究概要の説明と、講師としてお招きした十文字学園女子大学 教授 岩井 雄一先生 による講演を行いました。

本学級の研究は、将来の自立や社会参加に向けた生徒の実態や教員の願いから、研究テーマを設定し、キャリア教育の一領域である人間関係形成能力の育成に焦点を当てた各教科や総合的な学習の時間の指導の在り方を探り、生徒のコミュニケーション能力や他者と主体的にかかわろうとする態度の育成を目指してきました。

この研究を通して、学級内で互いに教え合う生徒の姿や伸び伸びと活動する生徒の姿が見られるようになってきています。また、学級の教員もひとつのテーマの基に実践研究に取り組む集団になれたことで、教員としての力量が高まってきました。

研究発表会当日は、静岡県からの参加者を含めた120名を越える方々をお迎えし、盛況のうちに幕



を閉じることができました。この研究発表会は、本学級の研究発表だけでなく、本校の教育活動や生徒の様子を見ていただく良い機会になりました。

このような研究の機会を与えてくださいました練馬区教育委員会をはじめ、日頃より本校の教育活動を支えてくださっています地域や保護者の皆様、当日の発表会の運営にご協力いただきましたPTAの皆様に深く感謝申し上げます。

◆ 校区別協議会

11月18日(火)第2回校区別協議会が本校で行われました。今回は小中一貫教育研究グループ

校である石神井小や上石神井北小とともに、国語、算数・数学、体育・保健体育の分科会では、研究テーマである「学びへの意欲を育てる小中一貫教育」に基づいた合同研究授業を行いました。本校が会場校であったため、本校の教員が研究授業を行いました。また、総合学習や学校不適應分科会でもテーマに基づいた研究協議の中で講師の先生から適切なお指導をいただくなど、内容の濃い校区別協議会になりました。



【国語の研究授業】



【数学の研究授業】



【保健体育の研究授業】

◆ お礼とお願い

〇学校評価保護者アンケートにご協力ありがとうございました。より多くの保護者の皆様のご意見やご要望を来年度の学校経営計画に組み入れていきたいと考えております。保護者アンケートの集計結果につきましては、学校だよりや学校ホームページにて掲載していく予定です。

〇今月は人権週間や世界人権デーに関する行事が各地で行われました。本校でも、全校朝礼で中学生人権作文コンテスト東京都大会において入賞した作品『障害のある方たちの優しさと温かさ』を受賞者である3年氏家さんに朗読してもらいました。いじめや暴力について考え、今までの言動を見つめ直す機会にしてほしいと思い、実施しました。

明日、暴力のない楽しい学校生活を送ることができるように全生徒を対象にアンケートを行います。ご家庭におかれましても、いじめや暴力など人権侵害となるような行為についてご指導いただきますようお願いいたします。

なお、ご心配な点がございましたら、いつでも学校にご相談ください。 (校長)